

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平10-163816

(43) 公開日 平成10年(1998) 6月19日

(51) Int.Cl.⁶

H 0 3 J 7/02

識別記号

F I

H 0 3 J 7/02

審査請求 有 請求項の数 2 O L (全 5 頁)

(21) 出願番号 特願平8-315904

(22) 出願日 平成8年(1996)11月27日

(71) 出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72) 発明者 丸山 秀典

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株式会社内

(74) 代理人 弁理士 鈴木 弘男

(54) 【発明の名称】 自動周波数制御回路

(57) 【要約】

【課題】 狭帯域変調方式でプリアンプル期間中に伝送路特性を求めて受信信号の等化を行う方式の無線データ通信端末において、周波数選択性マルチパスフェージングの環境下でも周波数オフセットの影響を補正することを可能とすることである。

【解決手段】 送信機側でプリアンプルパターンとしてある決められたPN信号のパターンを繰り返し送信し、受信機側は、プリアンプル期間中に復調された一周期前のPN信号の成分と現在のPNコードの信号成分をもとに1シンボルあたりの位相差を求めることにより、データ復調期間中、シンボル単位で位相の補正を行うことを可能にする。

